**16. 現在完了(完了)　have ＋過去分詞.**

**ちょうど～し終える**

目標：タスクを通じて現在完了・完了形が使えるようになる。

対象：中学３年生

時間：25分

準備：写真（黒板掲示用）、新聞、ワークシート

**このタスクの進め方**

○Pre-task

１．教師とALTで親子役になって旅行に行く前の最終チェックの場面をやり取りしながら導入する。その際、タスクの導入も同時に行う。生徒にワークシート１を配布し、聞きとったことをメモさせる。（日本語でもよい）

M: You are going to go to Tokyo for the school trip.

 Have you finished preparing for going there?

C: Yes, I have.

M: Let’s check together! Have you put your clothes in your bag yet?

C: Yes. I have already put my clothes in my bag.

M: Have you put your toothbrush in your bag?

C: Oh, I forgot it! I haven’t put my toothbrush in my bag yet.

Also, I haven’t put my wallet in my bag. But, I have put my towel in my bag.

M: I see. Oh, this is today’s newspaper. Have you finished reading it?

C: No, I haven’t. I’ll read it from now.

 (Reading) Wow!! This is big news! (Showing newspaper)

２．会話のスクリプトを見ながらもう一度聞き、ポイントの形にフォーカスさせる。（Written Input）

３．黒板にポイント文を書き、現在完了・完了形の意味と形に気づかせる。

○Task

１．生徒に新聞を配布し、誘拐事件について理解させる。

２．容疑者を５人に絞ったことを伝え、それぞれにアリバイがあって証言していることをつたえる。

３．５人の証言を書いたメモを誰にも見せないように注意して１人１枚配布する。

４．聞く相手を探し、じゃんけんで勝った人から相手の持っている証言について質問をする。（会話文はプリント参照）教師同士でデモンストレーションを見せる。

この時相手には１度しか聞けないことを伝える。

５．クラス中に５人の証言を聞きあってワークシート２に記入する。

６．証言をもとに、犯人が誰か推測する。

７．時間があれば、犯人が分かった人は理由とともに先生へ言いに行く。